

文芸くらがわ

短歌

【石瀬短歌会】

上空には風のあるらし夏のあさ櫛の枝
がゆつさり揺れる

広沢 日出子

「寅さん忌」今日いちには寅さんで
生きてみたいね八月四日

川崎 邦子

仕事すみ汗を流してビードロでゆかた
美人をまねしてみたり

大関 登志子

父と子の二つの背中押しながら盆前の
スーパーに買い物にゆく

久保 悦子

人生は晩節となり指先でくるくる回す
孫の地球儀

瀧田 勇

連日の猛暑に負けじとキンキンに冷や
したビールで今日もご機嫌

鈴木 英雄

オシロイ花眠りにつく頃ゆつくりと茄
子と茗荷のみそ汁作らむ

古賀 澄

日が差して揺れる青田は海のように畔ゆ
くわたしはまるでマーメイド

デバージリス実奈

天色のつゆくさ畔にあまた咲き岬のゆ
かたを想いだしたり

渡辺 しな子

テレビからの受け売りなれどわかりい
い夫はわが家の気象予報士

浜野 和操

出穂まぢか豊作願ひて水奔る揚水機場
にあかりがまわる

瀧井 幸子

朝夕に菊の育ちをじつと観て何が欲し
いか会話始める

泉 三郎

雨音にふつと気づきぬ歎異抄学びし恩
師の今日が命日

児玉 廣子

一張の蚊帳をはずしてヒグラシの声を
聞きたり雨あがる朝

小林 美瑛子

エネルギーの無駄だと言いつ返すことは
せぬ夕日しずかに山の端に入る

大久保 富美江

お盆には帰っておいでと言うことし母
の遺影の笑顔がいまも

雨谷 友子

【一般投稿】

夕迫り墨絵のようなシルエット筑波の
山は凜として立つ

袖山 千鶴子

俚謡

【さくら俚謡会】

気候変動酷暑に耐えて紅葉散らして去
る師走

山もみじ

薬変わりに八十路の父がチビリチビリ
とこたつ酒

花野 しぐれ

落語浪曲どっちも好きだもつと好きな
の酒呑んべ

みーちゃん

浮き世AIデジタル時代守る伝統除夜
の鐘

田 哲人

俳句

【一般投稿】

傘寿すぎ免許証返納まよう年

青木 勲

寒い朝節来るごとに懐かしく

長堀 勉

スタッフ・入居利用者様 募集中



私たちと一緒に働きませんか？

社会福祉法人 特別養護老人ホーム上の原 ☎0296-71-6888

〒309-1226 茨城県桜川市上野原地新田154-4 担当：益子

社会福祉法人 上の原学園 ☎0296-75-2509

〒309-1226 茨城県桜川市上野原地新田159-1 担当：杉山・宮田